

報道資料

日時 平成30年12月4日(火)
 担当課 人権・地域教育課地域教育係
 担当者 指導主事 後藤 克久
 指導主事 吉村 俊朗
 連絡先 0742-27-9837 (ダイヤルイン)
 内線 5279

学校・家庭・地域が協働して、子どもたちの豊かな学びを創造！ ～地域学校協働活動に対し、文部科学大臣表彰～

文部科学省では、未来を担う子どもたちを健やかに育むために、学校、家庭、地域が協働し、子どもたちの教育活動を推進する活動（地域学校協働活動）に対し、文部科学大臣表彰を行っています。

本年度、県内からは、下記の団体が表彰されることに決定しました。

1 被表彰団体と主な受賞理由

被表彰団体	主な受賞理由
県立 王寺工業 高等学校	<p>○自分たちの強みを活かした地域との協働 工業高校の特性を活かし、地域の小学生対象工作教室実施、町管理の展望台に鐘を鋳造作成、地域自治防災協会と協働した防災カマド設置、町の環境整備活動、部活動部員による地域貢献活動など、学校各部署あげて地域活動を展開し、周辺地域との関係を密にしている。</p> <p>○王寺工業高校生と地域が、お互いに顔が見える関係に 地域の要望を直接学校教育諸活動につなげることで、より効果的な学習効果を得ることができている。学校の教育諸活動に対する地域の関心も高い。「生徒と地域が顔の見える関係を築くことができおり、地域の安心・安全の確保につながっている」という声がある。</p>
五條市立 阪合部小学校 コミュニティ 協議会	<p>○学校が中心となった地域のつながりが、学校・地域の活性化へ 人口の減少が続く中で、地域の組織がそれぞれ行ってきた様々な活動も存続が難しくなりつつあった。そこで、学校が中心となって地域の組織を再編し、お互いをつないでいくことで、学校と地域がお互いに助け合える関係づくりが進み、地域の活性化につながっている。</p> <p>○地域との協働による郷土学習を進め、未来の地域人材を育成 「子ども鬼はしり」などの地域の伝統行事に対する学校の協力、学校での郷土学習に対する地域の協力が、学校と地域との間で共有された目標である「未来の地域人材の育成」にとって大きな力になっている。</p>
王寺町立 王寺小学校 コミュニティ 協議会	<p>○学校の思いと地域の思いとがマッチングした学校支援活動 コーディネーターが学校の思いと地域の思いをつなぎ、学校・学習支援へと結びつけることで、学校は多様な活動や学習内容を計画することができ、多くのボランティアの方々のおかげで、子どもたちも安心して学習に取り組むことができている。</p> <p>○学校と地域との協働が、地域の中でのつながりを強める 学校と地域との協働を進める中で、学校を中心に据えて保護者同士、地域住民同士の連携が強まり、王寺町教育ビジョンの基本方針でもある「和（やわらぎ）」が、学校と地域との中だけでなく、地域の中にも生まれている。</p>

★ 奈良市からは、飛鳥中学校区地域教育協議会も表彰されます。奈良市は中核市のため、詳細は、奈良市教育委員会にお問い合わせください。

2 表彰式

平成30年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰

日時 平成30年12月3日(月) 14:10～16:45
 会場 文部科学省東館3階講堂 東京都千代田区霞が関3-2-2